



7月の健康だより



日に日に日ざしが強くなり、心弾む夏がやってきました。
 天気によければプールへ！の子ども達。元気そうに見えても、体は疲れています。おうちではゆったりと過ごせるように配慮ください。

プールOK？ チェックリスト



プールカードの記入を忘れずに、少しでも心配な点がある場合は、直接保育者にご相談ください。

子どもたちの大好きなプール。元気に楽しくあそべるよう、毎朝の体調チェックをお願いします。

熱は何度ですか？

37.5℃以上が、プールに入れない目安ですが、平熱は子どもによって違うので、ふだんの平熱を考慮して判断します。

食欲はありますか？

前日、よく眠れましたか？

目やにや充血はありませんか？

朝だけの目やには心配ないことが多いのですが、昼間も目やにや充血が見られるようなら、結膜炎のおそれもあります。ものもらいがある時はプールに入れません。

せき・鼻水は出ていませんか？

食欲がない、発熱などの全身症状がなければ、基本的には心配ありません。

皮膚に異常はありませんか？

傷やただれがあって乾燥していない場合は、プールは避けたほうが良いでしょう。絆創膏や貼り薬などはプール前にはずしてください。水いぼがある場合は川崎市の指導により、皮膚科に受診をしていただくようお願いしています。取りきれない水いぼがある場合は、衣類(長袖のTシャツ・スパッツなど)やラッシュガードなどで覆うようにしてください。

~6月の感染症情報~

手足口病	28名
溶連菌感染症	4名
プール熱 (咽頭結膜熱)	1名

夏の感染症に注意しましょう！！

先月は手足口病の園児が多く発症しました。保育園では玩具やテーブルを始め、床や壁など保育室を中心に廊下やトイレの消毒をしております。この時期に流行しやすい代表的な感染症です。日頃よりお子さんの体調などに注意していただき、症状があったら早目に受診をお願い致します。



ヘルパンギーナ

高熱とどのの痛み。特にのどは、水ほうや潰瘍ができるため、かなり痛む(乳児はミルクが飲めないほど)。

手足口病

手のひらや足の裏、口の中に小さな発疹や水ほうができ、熱が出ることも。

プール熱(咽頭結膜熱)

高熱とどのの痛みのほか、目の痛み・かゆみ・充血など、結膜炎のような症状がでる。